

入園のしおり



社会福祉法人 長陽会

さくら 保育園

佐伯市字女島 6945 番 3 TEL 0972-28-8877

FAX 0972-28-8878

園の概要

- ・ 名 称 さくら保育園
- ・ 所 在 地 〒876-0824 佐伯市字女島 6945 番 3
TEL 0972-28-8877 FAX 0972-28-8878
e-mail cyksakura@saiki.tv
- ・ 創 立 平成 30 年 4 月 1 日
- ・ 運 営 社会福祉法人 長陽会
- ・ 職員構成 園長／主任保育士／保育士／栄養士／調理師
- ・ 定 員 数 80 名
- ・ 嘱 託 医 2 名 内科(西田病院) 歯科(隈歯科)
- ・ 保育時間 午前 8 時～午後 5 時
(午前 7 時から早番、午後 6 時まで遅番がいます)
(開園時間は午前 7 時～午後 6 時 30 分までです)
- ・ 休 園 日 日曜日・祝日・年末年始(12 月 30 日～1 月 4 日)

・ クラス編成

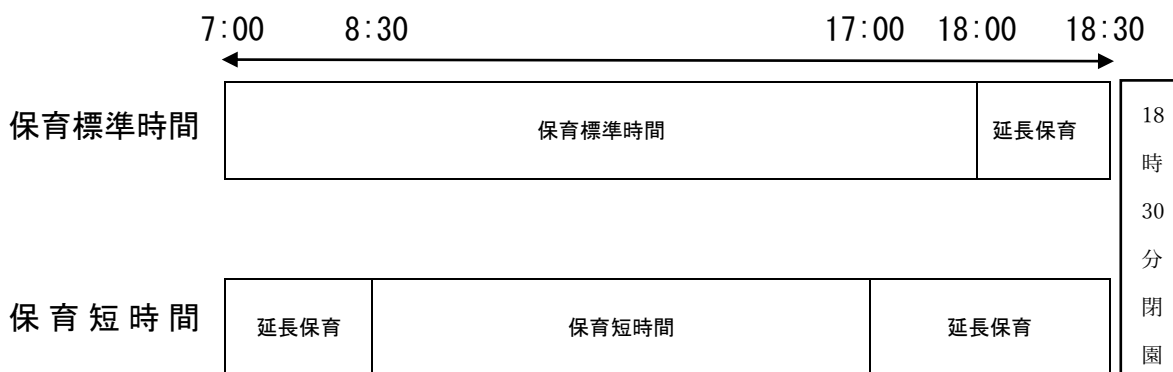
年齢	クラス名	年齢	クラス名
0 歳児	もも	3 歳児	ひまわり
1 歳児	すみれ	4, 5 歳児	ゆり
2 歳児	ちゅうりっぷ		

・ ご意見ご要望申出窓口

本園では保護者の子育て支援と子どもの健全育成を目指し、更なる資質向上をするために社会福祉法第 82 条の規定により、利用者の皆様のご意見・ご要望（苦情を含める）申出窓口を設置し、意見・要望に対して適切に対応する体制を整えることにしました。本園における意見・要望等の相談解決責任者、受付担当者、第三委員を下記のように設置しています。

相談解決責任者 菅 敬子（さくら保育園園長）0972-28-8877
受付担当者 今津浩子（主任保育士）0972-28-8877
第三者委員 山城紀久夫 0972-22-2938

保育園の利用時間について



※保育必要量は、「保育標準時間」と「保育短時間」の2つの区分があり、認定された保育必要量によって、保育園を利用できる時間が変わります。

区分	延長保育時間	月額	日割
標準時間	18:00~18:30	2,000円(2人目以降は1,000円)	200円
短時間	7:00~8:30	1,000円(2人目以降は500円)	100円
	17:00~18:00	2,000円(2人目以降は1,000円)	200円
	18:00~18:30	2,000円(2人目以降は1,000円)	200円

※入園児以外の子どもさんの「一時預かり事業」を行います。

困っている方が近所にいましたら声を掛けてあげてください。

※一時預かり保育は、午前8時から午後4時です。一ヶ月「14日以内」ご利用できます。

保育利用料金は、一日1,800円。半日(午前8時から12時まで)900円です。


※「子育てほっとクーポン」が使用できますが、おつりは出ません。足りない代金は現金でお願いします。

さくら保育園の願い


保育理念


安心して子育てができる環境の中「生きる力を育てる」

保育方針

 「やってみよう」とする主体性を育てます

 「感謝の心」思いやりがあり、仲間や自分を大切にできる心を育てます

 「健康」で元気に活動する力を育てます

 さまざまな人とかかわる喜びを知り楽しく活動できる「社会性」を育てます



豊かな話し言葉でのびのびと自己を「表現」できる力を育てます

さくら保育園の一日（予定）

時間	子どもの活動(予定)
7:00	順次登園する
↓	(早番保育士による全体保育)
8:30	各クラスへ移動
↓	
9:00	おやつ (もも・すみれ・ちゅうりっぷ組のみ)
↓	
9:30	各クラスでの保育
↓	
11:00	昼 食 (もも・すみれ・ちゅうりっぷ組)
↓	
11:15	昼 食 (ひまわり・ゆり組)
↓	
12:45	昼 寝 (もも・すみれ・ちゅうりっぷ)
↓	
13:00	昼 寝 (ひまわり・ゆり組)
↓	
15:00	目覚め
↓	
15:15	おやつ
↓	(降園の準備をし、遊びながらお迎えを待つ)
17:00	順次帰宅する
↓	(1つの組に集まり、遅番保育士と保護者のお迎えを待つ)
18:00	時間外保育
↓	
18:30	閉 園

0歳児(もも)

1歳児(すみれ)

2歳児(ちゅうりっぷ)

3歳児(ひまわり) 4~5歳児(ゆり)

※行事等により、変更する場合があります。

年間行事(予定)

4月	◎親子遠足 内科健診、歯科健診
5月	こどもの日集会
6月	◎保育参観
7月	七夕交流会 プール開き
8月	夏祭り会
9月	ふれあい交流会(敬老の日)
10月	◎運動会 内科健診、歯科健診
11月	遠足 七五三
12月	◎クリスマス会(生活発表会)
1月	伝承遊び(地域交流)
2月	節分
3月	◎卒園式(保護者参加は卒園児のみです) 作品展 お別れ遠足 ◎入園説明会

◎は保護者参加の行事です。

※ 誕生会、弁当日、避難訓練、身体測定は毎月行います。

※ 年によって行事に多少変更があります。

もちもの

※入園時に用意してもらう物（クラス共通）…ナイロン袋（100枚入り）
ティッシュペーパー（1箱）
雑巾（1枚）

《毎日持ってくるもの》

もも組（0歳児）

- ・連絡帳 ・着替え（4組）※下着も入れて下さい ・食事用エプロン（3枚）
- ・体ふきタオル（2枚）・おむつ（5枚）※紙パンツにも記名をお願いします
- ・口ふきタオル（3枚） ・おしりナップ ・手ふきタオル（ひもつき）
- ・ビニール袋2枚（汚れ物入れ）・哺乳瓶又はマグマグ ・靴下（1枚）

すみれ組（1歳児）

- ・連絡帳 ・着替え（上下3組）※下着も入れて下さい ・手ふきタオル（ひも付き）
- ・ビニール袋2枚（汚れ物入れ）・食事用エプロン（3枚） ・体ふきタオル（2枚）
- ・おしりナップ・おむつ（5枚）又はパンツ（3枚）※紙パンツにも記名をお願いします
- ・コップ ・靴下（1枚） ・水筒 ・口ふきタオル（3枚） ・シーツ入れ（手さげ袋）

ちゅうりっぷ組（2歳児）

- ・連絡帳 ・着替え（上下3組）※下着も入れて下さい ・体ふきタオル（2枚）
- ・ビニール袋2枚（汚れ物入れ） ・手ふきタオル（ひも付き） ・水筒・コップ
- ・靴下（2枚）※歯ブラシは指示があった時に用意してください。 ・シーツ入れ（手さげ袋）

ひまわり組（3歳児）

- ・連絡帳 ・着替え（上下3組）※下着も入れて下さい ・手ふきタオル（ひも付き）
- ・体ふきタオル（2枚） ・ビニール袋2枚（汚れ物入れ） ・水筒 ・コップ
- ・歯ブラシ ・靴下（1枚） ・シーツ入れ（手さげ袋） ・絵本バック

ゆり組（4, 5歳児）

- ・連絡帳 ・着替え（上下1組）※下着も入れて下さい ・手ふきタオル（ひも付き）
- ・体ふきタオル（1枚）・コップ・歯ブラシ ・ビニール袋2枚（汚れ物入れ）
- ・水筒 ・シーツ入れ（手さげ袋） ・絵本バック

～クラス共通～

- ※持ち物には、すべて記名をお願いします。
- ※「コップ」は、巾着袋に入れて下さい。
- ※靴下は、夏でも2枚入れておいて下さい。
- ※体ふきタオルは、大便、小便等で汚してシャワーの時に拭くタオルです。タオルには記名をし、「体ふき用」と書いて下さい。
- ※手ふきタオルは記名をし、ひもをつけて下さい。
- ※カラー帽子、コップは、週末に持ち帰り洗って下さい。
- ※水筒は、衛生上保冷のできる物が良いです。毎日持たせて下さい。
- ※ビニール袋2枚(汚れ物入れ)にも記名をお願いします。

お昼寝について

- ・もも組(0歳児)は、園で上下ベビー布団を用意しています。週末に夏季は〈タオルケット〉冬季は〈毛布〉とシーツを洗って持ってきて下さい。
- ・すみれ、ちゅうりっぷ、ひまわり、ゆり組(1～5歳児)は、園でお昼寝用ベッドを用意しています。週末に、夏季は〈タオルケット〉冬季は〈毛布〉とシーツを洗って持ってきて下さい。

※寝具は園で用意しています。入園時にシーツの購入をお願いします。
※同じ物を使用しますので、見えるところに大きく記名をお願いします。

登園・降園

- ・登園した時は、確実に保育士にお子さんを受け渡して下さい。
- ・8時半までは、早番保育士がすみれ組(1歳児)にいます、それ以降は各部屋へ連れて行って下さい。
- ・お迎えの時は、各部屋まで迎えに来てください。5時以降はすみれ組(1歳児)の部屋でお迎えを待ちます。
- ・保護者以外の人にお迎えが変わる時は、保育園に連絡をして下さい。
- ・危険なもの(ヘアピン、お金、ボタン電池の入ったキーホルダー等)は、持ってこ

ないで下さい。

衣 類

- ・服装の指定はありません。動きやすく着脱のしやすい物を着せて下さい。
- ・衣類には、必ず記名して下さい。(靴下、下着にも)
- ・兄弟の小さくなった服などを着られる時は、必ず名前を書き直して下さい。

その他

- ・月に一度お弁当日があります。
(はし・スプーン・フォーク子どもにあったものを入れて下さい。)
- ・雑費袋等は、必ず保育士に手渡して下さい。
- ・おもちゃ・お菓子類は持ってこないで下さい。

健康

- ・歯科健診(隈歯科)、内科健診(西田病院)を年2回行います。
- ・保育園は集団生活の場であり、病気にかかる機会も多くなります。公費で受けられる期間が来たら早めに予防接種を受けましょう。なお、接種後当日の登園はお控え下さい。
- ・発育段階で、お友だちとトラブルになった時、爪でひっかく事があります。こまめに爪切りを行ってあげて下さい。

「投薬について」

- ・誤薬を防ぐため園での与薬は行いませんが、病気によって与薬必要な方は、医師の指示書と処方箋が必要です。与薬依頼書には、保護者の方が記入して捺印し提出して下さい。
- ・点眼薬や塗り薬については、医師の指示書はいりませんので薬剤と与薬依頼書・処方箋を提出して下さい。

「食物アレルギーについて」

- ・食物アレルギーがあり除去食が必要な子どもさんは、除去食依頼書が必要です。
(依頼書は保育園にありますので申し出て下さい。詳しくは担任にご相談下さい)
- ・除去については、できる限り対応いたしますが、ご意向に添えない場合があります。その時は、代替りの物を持ってきて頂きます。
- ・除去食がなくなったりした場合や、変更があった場合はお知らせ下さい。
- ・発達に応じて食に関する相談は、個別に栄養士が対応します。
(離乳食の進め方・食物アレルギー等)

「アタマジラミについて」

- ・園でアタマジラミらしき物を発見した場合は、蔓延防止対策を早急にとるために保健所へ持って行き調べてもらう事もあります。ご了承下さい。

「感染症について」

- ・具合の悪いときは、休ませて下さい。
- ・原則的に 37,5℃以上の熱がある時で、いつもと様子が違い心配な時に(元気がない、食欲がない、顔色が悪い)電話連絡いたします。
※お子さんの様子を保護者の皆さんにお知らせする電話連絡です。
- ・「38℃以上の発熱の時」「嘔吐、下痢が続く時」「ひきつけた時」「感染症の疑いがある時」はお迎えをお願いします。

<医師の意見書及び保護者の登園届について>

- ・保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の提出をお願いします。
感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能となる状態となつてからの登園であるようご配慮下さい。
(医師の意見書及び保護者の登園届については園にありますので申し出下さい)

○ 医師が記入した意見書が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで（幼児（乳幼児）にあっては、3日を経過するまで）
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがな

		いと認めるまで
--	--	---------

- ・下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園をして下さい。なお、保育園での集団生活に適応できる状態に回復してからの登園するよう、ご配慮下さい。

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍か いようが発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※上記の感染症と診断された場合は保育園にも必ずお知らせ下さい。

- ・登園禁止ではないが、状態によっては登園を遠慮するようお願いする場合もある
感染症

感染症名	登園の条件等
アタマジラミ	解除を開始していること
伝染性軟属腫 (水いぼ)	掻き殻こわし傷から滲出液が出ているときは被覆すること
伝染性膿痂疹 (とびひ)	皮疹が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものであること

「嘔吐物について」

- ・嘔吐物や下痢便で汚染された衣類を保育所内で洗うと、洗った場所はノロウイルスに汚染されます。また、水洗いではなく洗剤を使用しても、衣服にはノロウイルスが付着したままです。だからといって、次亜塩素酸ナトリウムを用いて衣類を消毒することは、その衣類が漂白される可能性があることなどから、嘔吐物や下痢便で汚染した洋服は、ビニール袋に入れて保護者に持ち帰ってもらうようにします。家庭では衣類を破棄しない場合は塩素系の消毒剤で消毒してから洗濯するかあるいは熱水による消毒をして、他の家族が感染しないように処理します。部屋の中で、嘔吐物や下痢便で汚染した衣類や雑巾を洗ったり、部屋の中に干しておくこと絶対にしないようにします。

(2012年改訂版保育所における感染症対策ガイドラインより抜粋)

・消毒方法

- ☆消毒薬(次亜塩素酸ナトリウム希釈液)による消毒 500ml のペットボトルにハイター10ml を入れる。(ペットボトルのキャップ2杯が10ml です)水を入れ、ふたをしてよく振って混ぜ合わせる。この消毒液に10分間つける。
- ☆消毒後、他の洗濯物とは別に洗濯し、日光消毒しましょう。
- ☆手袋・マスクは使い捨てとし、ビニール袋にいれ密閉して捨てましょう。
- ☆処理後は手洗い・うがいをしましょう。
- ※色柄物は、漂白されてしまうので注意してご使用下さい。
- ※酸性タイプの薬剤と絶対混ぜないようにして下さい。
- ※作業中は換気をしましょう。